

浜管だより



第30回神奈川新聞花火大会 撮影：瀬谷支部編集委員 石山

No.
468

目次

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| ○横浜市管工事協同組合と共に
..... 2 | ○青年部活動報告.....18 |
| ○第66回通常総会報告..... 4 | ○支部だより.....19 |
| ○新専務理事の挨拶..... 5 | ○連絡協議会.....28 |
| ○平成28年度横浜市予算に対する
意見・要望..... 7 | ○お店紹介シリーズ.....30 |
| ○安全パトロールの実施.....13 | ○賛助会員紹介.....32 |
| ○水道局からのホットニュース.....15 | ○会議報告.....34 |
| | ○編集後記.....36 |

今月の言葉

横浜市管工事協同組合創立80周年事業を皆様と共に

副理事長 石 田 隆



昨年度、副理事長という役職を仰せつかり早くも1年がたちました。この間、皆様には多くのご支援とご協力そしてお気遣いを賜り心より感謝を申し上げます。

今後とも丸山副理事長と共に会務や事業・活動がスムーズに推進できるよう、また組合の発展に寄与できますよう、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、横浜市管工事協同組合は、1912年に水道業を営む数名の方々のお力により創立され、再来年の平成29年2月に創立80年を迎えます。

当組合は、この二度と訪れない80周年の節目を佐々木理事長が提唱されている組合の発展を切り開く前向きなビジョンと理事会で検討されたコンセプトのもとに実行委員会を立ち上げ、横浜市管工事協同組合企画運営の「組合創立80周年」関連事業を展開していくこととなりました。

た。そして、先般平成27年6月19日に神奈川新聞社の会議室において、第1回実行委員会が開催され、事業の主旨及び概要の説明、運営上の組織体制が確認されました。この80周年事業は、以下の3つの柱で構成され、各責任者と担当メンバーが選出されています。

1. 平成29年2月11日に300名規模の着席による記念式典の開催
2. 80周年記念事業を内容に入れた、見やすく魅力ある記念誌の編纂
3. パシフィコ横浜を会場に企画運営する、横浜初の総合設備展の開催

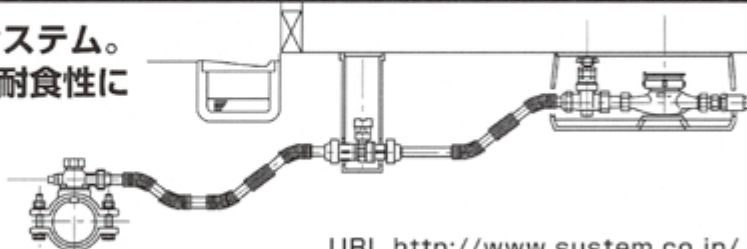
300社の組合員皆様並びに賛助会員 関係皆様とこの事業を進めていく中で、実行委員長の立場より皆様へ是非ご理解とご協力していただきたいことが3点ほどあります。

一つ目は、80周年記念事業は、明るく（A）楽しく（T）前向きに（M）＜ATMは当会専務理事の座右の銘です＞全員参加型で推進して

ステンレスタータルシステム

SYSTEM21

**実績が誇る信頼のシステム。
衝撃に強く、耐久性・耐食性に
優れ安心・安全です。**



URL <http://www.sustem.co.jp/>

株式会社サステム **ステンレス給水装置専門商社**

本 社 〒252-1125 神奈川県横浜市中区相生町6丁目102番地 TEL:045(664)9085 FAX:045(664)9114
 商品センター 〒242-0011 神奈川県大和市深見3923番地 TEL:046(261)4717 FAX:046(263)5164

まいります。時間の都合のつくときに事業の手助けや参加をお願いします

二つ目に、80周年事業を通して、ご多忙ゆえ日頃なかなか組合活動や事業に参加できない支部員の皆様にこの機会にご連絡を取ってお誘いをいただき、組合員同士の絆を更に深めていただければありがたいと思います。記念式典には是非多くの組合員が参加されますことを希望いたします。

三つ目ですが、組合の目的には、組合員の「相互扶助の精神」に基づき、「共同事業」を行い、組合員の「自主的な経済活動」を促進し、かつその「地位向上」を図る等々と記載されています。

理事会では、節目の創立80周年を組合員皆様が親しく集い「組合の魅力創り」に繋がる共同事業を行なう千載一遇の機会であるとし、数年前より定時総会や各会合で説明やプレゼンがされてきました。3つの事業により組合の目的が具現化されますことを期待いたします。「相互扶助」については、実行委員会の中でも、他支部間の交流により新しい仲間ができ、人的メリットが生まれると想定されます。事業の準備や開催などにより、新たな和が生まれ輪が大きくなれば幸いです。

「地位向上」に繋がるものとしては、当組合が水道局と連携し育んできた歴史や技術の研鑽そして現在取り組んでいる社会貢献などを皆様に知っていただくことが第一かと思えます。世界一安心でおいしい水道水「命の水」の供給に

組合が尽力し貢献してきた現状も大いにPRできるのではないのでしょうか。また、一昨年より横浜市水道局と連携し災害時における市民参加の災害訓練など多様な無償の奉仕を組合活動として行っており、こちらも更に発展させ地域貢献することで「地位向上」を図っていただけるものと確信いたしております。（当組合は横浜市と防災協定を締結しています。）

以上について事業をすることによって、これまでの取り組みや社会貢献なども広く知っていただき、更に私達の存在感が見出され市民や社会にとって必要とされますことを期待いたします。

まだまだポジティブで貴重なご意見等があると存じますので委員会等にご進言いただければ嬉しく思います。

今後の事業展開等の進捗報告は、理事や支部長の方々及び各柱の事業の責任者により報告がされていくこととなります。また、「ホームページ」や「浜管たより」にも、随時関連記事が記載されますのでお目通しをお願い致します。

当組合の周年事業の推進が、多くの皆様の参加により前進し、組合員皆様のお役に立ち、喜んでいただける発展事業となりますよう実行委員長として力を注ぎますので、この創立80周年に際し取り組む事業の主旨にご賛同を賜り、お力添えをいただければ大変にありがたいと思います。

<皆様と共に成功させましょう 次世代への架け橋 創立80周年記念事業！>



第66回通常総会報告

第66回通常総会は5月27日（水）、午後3時から港北区新横浜の「新横浜グレイスホテル：3F」において、301社のうち192社（書面議決書含む）が出席し井口事務局長の司会進行で進められた。

石田副理事長の開会の辞に続き、佐々木理事長より挨拶が行われた。佐々木理事長は、「現政権の経済政策が一定の効果を表し、我々中小企業も景気の好循環が回り始めて来ていると確信しているところであります。26年度の組合事業も何とか黒字決算になりました。」と景気回復への期待と喜びを述べた。次に、「新規事業の路面復旧工事の受託事業を新たな柱となるように育てて参ります。この事業の展望には、組合も大いに期待しておりますので是非ともご協力をくださいますよう、よろしく申し上げます。」と組合新事業についても述べられた。また、「我々水道事業に係る者は、市民生活に欠かせない「命の水」を確保する責務があります。水道局との定期的な合同防災訓練は、いざという時に当組合の連絡網を活用して、水道局と連携を密にし、迅速な復旧をおこなうための備えであります。」と組合の矜持を語られた。さらに

2年後の組合創立80周年記念事業に向けて、「この誇るべき節目を迎えるに当たり、組合員の力を結集して、組合の一大事業を成功に導き、皆さんと共に祝い、喜びを分かち合いたいと思います。」と一層の協力を仰いだ。

続いて、黄綬褒章受章者1名・国交大臣表彰受賞者1名・横浜市技能功労者表彰受賞者1名・永年勤続従業員表彰受賞者2名に対して表彰状及び記念品の贈呈、支部運営功労者3名に対して感謝状及び記念品の贈呈が行われた。

続いて、議長に山崎理事、副議長に高橋理事が選任され、議案の審議に入った。

平成26年事業報告並びに決算報告、平成27年度事業計画、第9号議案まですべて異議なく承認された。また、これに伴い専務理事選任の為の理事会が行われ、専務理事に永井康敏氏が選任された。

最後に、丸山橋副理事長の閉会の辞をもって総会を終了した。

引き続き、同会場4Fサフィアの間において懇親会を開催、終始なごやかな雰囲気の中懇親が行われ、午後7時過ぎ閉会した。

（事務局 河原）



新専務理事の挨拶

永井 康敏



「横浜から来てくださった救援隊の皆様、心から、体から、生きているすべての事柄を通して皆様に、そしてあなた方を通して横浜の皆様、命の水を、や

さしさを、はげましを今『ありがとうございます』の一言に満感をこめて感謝いたしております。一神戸市民より」

「遠いところよりかけつけていただき、知らない町を私たちのために、ほこりまみれに成りながら、毎日復旧作業に当たってください本当にご苦労様です。どうかおかげがや体調などを壊すようなこともなく無事に元気な姿でご家族の待つ故郷へお帰りになることを心より念じて神戸一市民として感謝申し上げます。」

20年前になります。阪神淡路大震災時に水道局に届けられた多くの感謝状の一端を紹介しました。

改めまして、第66回通常総会（6月27日）で歴史ある当組合の専務理事に選任され、光栄とともに恐縮を感じております。明るい組合づくりに尽力したいと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

私と当組合との関わりは忘れもしません。冒頭の震災時です。当時、私は水道局配水部配水課配水係長でしたので、本庁（関内中央ビル）で刻々変わる被害の拡大をテレビで見ながら、局幹部の指示の下、その日のうちに第一次調査隊21名を編成し16時には西谷浄水場で出陣式を行い熱い思いで見送りました。この日から復旧派遣の本部事務局を仰せつかり、第30次隊が帰る

3月18日まで当組合員の皆さんには現地でご活躍していただき大変お世話になりました（水道復旧の民間企業派遣人員278人、延べ1,988人）。おかげさまで冒頭のような感謝のお手紙を多数いただきましたことを今更ながら組合員の皆様に感謝申し上げます。

平成7年はこの他にサリン事件、大黒町でのΦ700mm配水管破裂事故、冬季異常湧水など次から次へとめまぐるしく働いた記憶がございます。翌年には29年ぶりの夏季異常湧水で、はたまた組合員皆様のご支援により市内全戸の補助止水栓による水量調整を実施していただき湧水を乗り切ることができました。その後も、当組合からは平成16年新潟県中越地震、19年中越沖地震、23年東日本大震災と水道局からの要請に逸早く現地の復旧に派遣していただいています。近年では全国的に地震や噴火等のニュースが続いており、直近の箱根大涌谷の動向も心配です。水道局との住民参加型防災訓練もより拡充・発展させていく必要性を感じています。

このように、上下水の都市インフラから空調・衛生設備まで市民の快適生活を支える企業の組合ですから、人間生活に欠かせない持続可能で展望の明るい業界と認識しています。

一方、当組合では平成3年の651社をピークに近年では300社と組合員が半数以下に減少しており、いざ、横浜での発災時には上下水道施設の復旧を担う多くの人材が求められますが、現況ではこの確保が危惧されます。とはいえ、300社といえば全国的にも大所帯です。現在を下げ止まりとして更なる組合員の拡充と発展のために微力ながら尽力するつもりですのでよろしく申し上げます。

〈職歴〉 1973年4月～2009年3月 横浜市水道局（退職時：給水部長）
〈2000年4月～2002年5月（財）水道技術研究センター（浄水技術部長）〉
2009年4月～2010年6月 横浜市水道局嘱託（経営企画専門官）
〈2009年4月～2011年3月 横浜国立大学大学院工学科（非常勤教員）〉
2010年7月～2015年3月 横浜ウォーター（株）（取締役兼 GM、技術顧問）
2015年4月～現職



配管支持金具の
A
アカギ 株式会社 **アカギ**

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

横浜営業所 〒240-0064

横浜市保土ヶ谷区峰岡町1-3-1

TEL 045-342-0211 FAX 045-339-6101

平成28年度 横浜市予算に対する意見・要望ヒヤリングについて

参加者：佐々木理事長、石田副理事長、丸山副理事長、永井専務理事、
宮本事業委員会委員長、小松副委員長、井口事務局長

例年のとおり標記についてのヒヤリングが下記の日程で行われました。

- ①自由民主党市会議員団：6月15日(月) 11：00～
- ②公明党市会議員団：7月2日(木) 11：00～
- ③民主党市会議員団：7月2日(木) 13：00～

それぞれの議員団の皆様と有意義な質疑応答が和やかに行われ皆様からも賛同・応援の意向が得られましたので、当組合の要望が市当局に要請され新しい展開となることを期待するところです。

【水道局における「災害協力事業者」へのインセンティブ工事発注の更なる拡充について（お願い）】

横浜市では、工事の品質向上、不良不適格事業者の排除、事業者の意欲向上を図るとともに、優良な事業者を適正に評価するために、優良工事業者や災害協力事業者等を入札に際し「工事のインセンティブ発注」として優遇した措置を平成16年から実施しています。

災害協力事業者は財政局が毎年公表している名簿により登録され、当組合でも平成17年4月1日に横浜市水道局と「水道施設に係る災害時等の応急措置の協力に関する協定」を締結し、この名簿に登録しています。水道局との協定に登録している当組合の会員は、平成26年度で137社となっています。また、インセンティブ発注の対象となる「災害協力事業者名簿」に登録されている事業者は795企業で市内企業660社、準市内及び市外企業135社となっています。

また、当組合では、「水道施設に係る災害時等の応急措置の協力に関する協定」を補完する

「実施細目」について平成26年3月31日に締結しています。これまでも、平成7年の阪神淡路大震災をはじめとして、平成16年の新潟県中越地震、平成19年の同中越沖地震、平成23年の東日本大震災では横浜市水道局の要請に基づき逸早く現地の災害復旧に応援派遣してきています。昨今では水道局と連携し地域住民も交えた合同防災訓練を展開しています。こうしたことから、昨年度は応急給水活動に係る水道施設の保守管理業務の委嘱についてお願いしてきたところですが、これにつきましては引き続き水道局と協議を重ねながらお願いしているところです。

一方、近年では当組合の組合員数が激減し(表1)、災害協定を担う組合員の確保が厳しい状況になりつつあり、人材育成・技術継承が危ぶまれる危機的状況が懸念されるところです。これは市行政による規制緩和の流れの中で基本的にはすべての水道工事が一般競争入札になり、現状では組合員でなくても入札参加が可能であることも一因と考えます。

平成27年度の水道局における災害協力事業者へのインセンティブ発注は4月末現在、漏水修理等の年間契約工事関係で87件中11件(12.6%：表3)、口径300mm以下の配水管整備事業では平成26年度実績で133件中12件(5%：表4)とまだ極わずかなのが実態です。

災害協定で求められる水道施設の応急措置とは迅速な応急給水と円滑な復旧活動が期待されています。水道施設の中でも、給水管や小規模配水管(口径300mm以下)の日常的な維持管理や更新事業では地域の状況に詳しい地元企業で、且つ災害協定協力事業者が水道施設を日常

的に習熟するとともに、漏水修理や水道管の接合技術等に日常的に携わることで、継続的に技術継承していくことが必要であり、災害時に迅速な対応ができるような体制作りが重要と考えます。これによって水道局と地域住民と組合が連携した合同防災訓練を拡充・展開していきたい、ひいては組合員数の拡充も図っていけると期待するところです。

水道局（及び財政局）に向けて、水道工事における災害協力事業者へのインセンティブ発注の更なる拡充をお願いします。

表 1

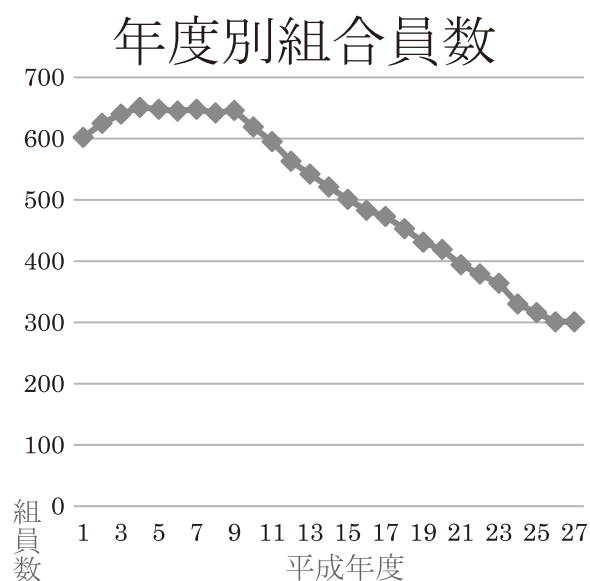


表 2

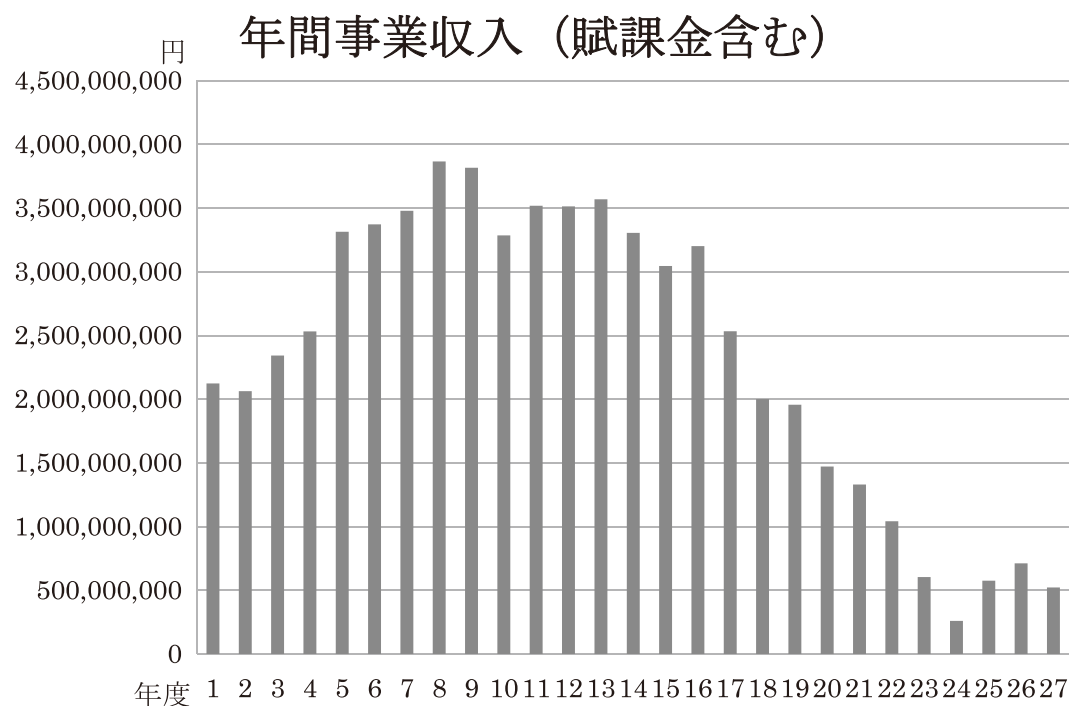


表3 平成27年度 各給水維持課 発注・契約状況(事業所別)

事業所	連番	件名	業種	契約額 (税込み)	契約事業者	災害協 力指定	組合員
北部第一	1	北部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	40,895,280	株式会社新世		
北部第一	2	北部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	35,739,144	有限会社山崎建設		
北部第一	3	北部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その4)	ほ装	22,104,360	有限会社シバタ工業		
北部第一	4	北部第一給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	169,560,000	株式会社カモシダ		*
北部第一	5	北部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	22,880,880	ウイン・アゲイン株式会社	◎	*
北部第一	6	北部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	38,588,400	株式会社ライフ・コア横浜		*
北部第一	7	北部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	38,588,400	岩崎産業株式会社		*
北部第一	8	北部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その4)	管	38,759,040	興信工業株式会社		*
北部第一	9	北部第一給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	83,253,960	中鉢建設株式会社		
北部第一	10	北部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その1)	上水道	50,722,626	伊橋興業株式会社		
北部第一	11	北部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その3)	上水道	50,810,760	株式会社泰成工事		
北部第一	12	北部第一給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事(その1)	上水道	60,126,300	サンランド株式会社		
北部第一	13	北部第一給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事(その2)	上水道	61,171,200	株式会社長野工務店		
北部第二	14	北部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	21,948,840	株式会社三浦組		
北部第二	15	北部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	44,390,160	株式会社ヤマヤ土建	◎	
北部第二	16	北部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	47,390,400	北海工業株式会社		
北部第二	17	北部第二給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	133,455,600	共栄産業株式会社		
北部第二	18	北部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	22,744,692	有限会社ト豊工業所		*
北部第二	19	北部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	44,700,120	平和工業株式会社	◎	
北部第二	20	北部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	44,736,840	興和工業株式会社		*
北部第二	21	北部第二給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	87,523,200	株式会社共信建設		
北部第二	22	北部第二給水維持課管内 配水管切回し工事	上水道	69,336,000	株式会社シビックロード		
北部第二	23	北部第二給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事	上水道	38,916,720	光陽機械株式会社		*
西部第一	24	西部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	22,044,960	永明建設株式会社		
西部第一	25	西部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	38,160,718	株式会社マルビ	◎	
西部第一	26	西部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	38,050,560	昭和舗装株式会社		
西部第一	27	西部第一給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	155,300,760	光陽機械株式会社		*
西部第一	28	西部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	22,856,040	有限会社清進工業		
西部第一	29	西部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	43,027,200	株式会社小松工業		*
西部第一	30	西部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	42,976,440	平和工業株式会社		
西部第一	31	西部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その4)	管	43,021,800	株式会社ライフ・コア横浜	◎	*
西部第一	32	西部第一給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	75,299,760	中鉢建設株式会社		
西部第一	33	西部第一給水維持課管内 配水管切回し工事	上水道	66,907,080	中鉢建設株式会社		
西部第一	34	西部第一給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事	上水道	68,155,560	重田建設企業株式会社		
西部第二	35	西部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	37,895,688	有限会社初鹿野建設		
西部第二	36	西部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	38,687,760	株式会社住吉		
西部第二	37	西部第二給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	123,179,400	株式会社カツマタ		*
西部第二	38	西部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	22,885,200	有限会社スイ・スイ		*
西部第二	39	西部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	45,327,600	光陽機械株式会社	◎	*
西部第二	40	西部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	48,576,240	株式会社小松工業		*
西部第二	41	西部第二給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	74,892,600	重田建設企業株式会社		
西部第二	42	西部第二給水維持課管内 配水管切回し工事	上水道	36,858,240	株式会社ランド		
西部第二	43	西部第二給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事	上水道	32,877,360	株式会社シビックロード		
南部第一	44	南部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	47,520,000	北海工業株式会社		
南部第一	45	南部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	35,646,480	株式会社真和		
南部第一	46	南部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	35,704,800	幸和建設工業株式会社		
南部第一	47	南部第一給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	168,762,960	南設備工業株式会社		

事業所	連番	件 名	業 種	契約額 (税込み)	契約事業者	災害協 力指定	組合員
南部第一	48	南部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	61,524,360	株式会社ライフ・コア横浜	◎	*
南部第一	49	南部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	49,172,400	株式会社ヤマショウ		
南部第一	50	南部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	45,252,000	共栄産業株式会社		
南部第一	51	南部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その4)	管	45,139,680	株式会社カツマタ		*
南部第一	52	南部第一給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	104,716,800	興信工業株式会社		*
南部第一	53	南部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その1)	上水道	57,348,000	大永建設工業株式会社		
南部第一	54	南部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その2)	上水道	29,087,640	柳建設株式会社		
南部第二	55	南部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	40,204,404	紫雲建設株式会社		
南部第二	56	南部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	38,681,280	敷地建設株式会社		
南部第二	57	南部第二給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	150,228,000	興和工業株式会社		*
南部第二	58	南部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	22,874,400	有限会社阿部工務店		*
南部第二	59	南部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	64,396,620	興和工業株式会社		*
南部第二	60	南部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	40,685,760	平和工業株式会社		
南部第二	61	南部第二給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	66,534,480	株式会社シビックロード		
南部第二	62	南部第二給水維持課管内 配水管切回し工事	上水道	57,240,000	有限会社千田建設		
中部第一	63	中部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その2)	ほ装	36,892,800	中村建設株式会社		
中部第一	64	中部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	20,385,000	有限会社関東建設		
中部第一	65	中部第一給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その4)	ほ装	36,860,292	泰平建設株式会社		
中部第一	66	中部第一給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	110,583,360	南設備工業株式会社		
中部第一	67	中部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	23,000,760	株式会社村山設備		*
中部第一	68	中部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	30,823,200	株式会社小松工業		*
中部第一	69	中部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	30,888,000	株式会社金子工業所		*
中部第一	70	中部第一給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その4)	管	30,839,400	株式会社カツマタ		*
中部第一	71	中部第一給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	115,869,960	興信工業株式会社		*
中部第一	72	中部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その2)	上水道	43,081,200	大永建設工業株式会社		
中部第一	73	中部第一給水維持課管内 配水管切回し工事(その3)	上水道	59,769,360	株式会社栄企業		
中部第一	74	中部第一給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事	上水道	9,047,160	平和工業株式会社		
中部第二	75	中部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その1)	ほ装	34,497,360	二葉建設株式会社		
中部第二	76	中部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その3)	ほ装	34,442,280	株式会社中原建設		
中部第二	77	中部第二給水維持課管内 道路掘削跡路面復旧工事(その4)	ほ装	22,131,360	株式会社ランド		
中部第二	78	中部第二給水維持課管内 口径75mm以下小規模漏水修理工事	管	150,777,720	株式会社司工事		
中部第二	79	中部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その1)	管	51,840,000	アクアテック株式会社		*
中部第二	80	中部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その2)	管	22,955,400	ウイン・アゲイン株式会社	◎	*
中部第二	81	中部第二給水維持課管内 口径75mm以下新設及び布設替工事(その3)	管	51,710,400	株式会社昭和工業		*
中部第二	82	中部第二給水維持課管内 配水管漏水破裂修理及び弁類等付属設備修理工事	上水道	117,707,040	重田建設企業株式会社	◎	
中部第二	83	中部第二給水維持課管内 配水管切回し工事	上水道	43,507,800	株式会社シビックロード		
中部第二	84	中部第二給水維持課管内 消火栓等付属補修弁補強工事	上水道	9,417,600	南設備工業株式会社		
漏水管理係	85	地下漏水修理工事	管	33,696,000	(有)佐藤工業所	◎	*
漏水管理係	86	道路掘削跡路面復旧工事	ほ装	23,508,360	(株)シビックロード	◎	
漏水管理係	87	漏水調査作業委託	水道関連委託	16,524,000	水道テクニカルサービス(株)		
	計			4,666,799,764		11	30

表4 平成26年度 給水部工事課発注工事一覧

No	件名	発注課	本事業者名	契約額税抜	災害協力指定	組合員
1	新吉田東四丁目ほか2か所口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	柳建設株式会社	23,320,000		
2	駒岡一丁目口径100mm から200mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社チュウバチ	84,658,000	◎	
3	樽町一丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事	北部工事課	敷地建設株式会社	69,157,000		
4	浜町一丁目ほか3か所口径75mm から300mm 配水管布設替工事	北部工事課	河野建設株式会社	41,879,000		
5	松見町一丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社シビックロード	41,434,000		
6	網島西三丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事に伴う路面復旧工事	北部工事課	丸藤建設株式会社	16,425,000		
7	日吉本町二丁目ほか4か所口径75mm 配水管布設替工事	北部工事課	平和工業株式会社	32,589,000		
8	新吉田東六丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	河野建設株式会社	86,458,000		
9	新羽町口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社泰成工事	72,350,000		
10	矢向四丁目ほか1か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	北部工事課	ワнтаイ建設株式会社	57,454,000		
11	樽町三丁目ほか4か所口径75mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	光陽機械株式会社	50,848,000		*
12	池辺町ほか1か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社水村建設	106,090,000		
13	白幡西町ほか2か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	北部工事課	河野建設株式会社	78,223,000		
14	大倉山一丁目ほか1か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社泰成工事	73,630,000		
15	羽沢町口径100mm から200mm 配水管布設替工事	北部工事課	大生建設株式会社	71,208,000		
16	池辺町ほか1か所口径75mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社ランド	27,856,000		
17	北部工事課管内試掘工事	北部工事課	滝沢舗装興業有限公司	18,996,000		
18	片倉五丁目ほか7か所口径75mm から300mm 配水管布設替工事	北部工事課	奈良建設株式会社	143,630,000		
19	三ツ沢下町ほか2か所口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社チュウバチ	76,563,000		
20	大口通ほか2か所口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	蒲工株式会社	69,372,000		
21	篠原西町ほか1か所口径75mm 配水管布設替工事	北部工事課	有限会社清進工業	20,000,000		*
22	樽町一丁目ほか3か所口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社シビックロード	45,716,000		
23	羽沢南二丁目口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	光建設工業株式会社	85,357,000		
24	上末吉三丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	河野建設株式会社	69,176,000	◎	
25	新羽町ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社泰成工事	68,830,000		
26	大倉山一丁目ほか1か所口径75mm から100mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社オカザキ	19,970,000		
27	駒岡二丁目ほか1か所口径75mm 配水管布設替工事	北部工事課	興信工業株式会社	62,396,000		*
28	馬場六丁目口径50mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社カモシダ	50,430,000		*
29	大倉山六丁目口径50mm から75mm 配水管布設替工事	北部工事課	有限会社清進工業	15,730,000	◎	
30	富士塚二丁目ほか2か所口径100mm 配水管布設替工事	北部工事課	サンランド株式会社	63,320,000		
31	川向町ほか1か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	大生建設株式会社	86,628,000		
32	高田西四丁目ほか1か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	河野建設株式会社	67,213,000		
33	網島西六丁目ほか2か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	株式会社日建産業	56,031,000		
34	江ヶ崎町口径100mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	久和建设株式会社	44,573,000		
35	高田東三丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	北部工事課	日栄建設株式会社	43,587,000		
36	大黒線口径400mm 配水管布設替工事（その4）に伴う路面復旧工事	北部工事課	株式会社丸舗建設	62,290,000		
37	大黒町口径300mm 配水管添架工事（大黒大橋）	北部工事課	須藤工業株式会社	624,440,000		
38	新町ほか1か所口径100mm から300mm 配水管更新工事	北部工事課	株式会社岡田建設	260,000,000		
39	中尾高区線口径600mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社松尾工務店	233,570,000		
40	市ヶ尾町口径100mm から300mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社松尾工務店	202,360,000		
41	保木高区線口径500mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社松尾工務店	180,640,000		
42	和泉町ほか4か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社テック	133,626,000	◎	
43	藤が丘二丁目ほか1か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	重田建設企業株式会社	105,959,000		
44	中田西一丁目ほか1か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	重田建設企業株式会社	100,215,000		
45	美しが丘二丁目口径100mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社長野工務店	177,902,000		
46	あざみ野一丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	平和工業株式会社	160,492,000		
47	三ツ境ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	西部工事課	平和工業株式会社	148,506,000	◎	
48	中沢一丁目口径100mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	平和工業株式会社	133,729,000		
49	下和泉三丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	千代田建設株式会社	117,423,000		
50	東希望が丘ほか2か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社青武組	125,456,000		
51	今宿東町ほか3か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	西部工事課	北海工業株式会社	79,979,000		
52	新橋町口径150mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	新栄建設株式会社	42,815,000		
53	青砥町ほか2か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	西部工事課	中鉢建設株式会社	147,396,000		
54	金が谷一丁目口径100mm から200mm 配水管布設替工事	西部工事課	千代田建設株式会社	136,827,000		
55	川上高区線口径500mm 配水管新設工事（その5）	西部工事課	石田建設株式会社	132,978,000		
56	梅が丘ほか1か所口径100mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社ヤマヤ土建	36,975,843		
57	あざみ野三丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社大山組建材	120,100,000		
58	しらとり台口径100mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社ライフ・コア横浜	126,130,000		*
59	今宿南町口径100mm 配水管添架工事（日影橋ほか2橋）	西部工事課	須藤工業株式会社	58,475,000		
60	南瀬谷一丁目口径50mm から100mm 配水管布設替工事	西部工事課	旭建設株式会社	99,099,000	◎	
61	阿久和東二丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	山崎建設株式会社	87,851,000		
62	下瀬谷二丁目ほか4か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	新光建設株式会社	59,111,000		
63	若草台口径50mm から75mm 配水管布設替工事	西部工事課	共栄産業株式会社	64,550,000		
64	西部工事課管内試掘工事	西部工事課	サン建設株式会社	16,277,700		
65	中田西三丁目ほか3か所口径75mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	伊橋興業株式会社	37,943,000		
66	中山町ほか2か所口径50mm から75mm 配水管布設替工事	西部工事課	興信工業株式会社	84,833,000		*

No	件 名	発注課	本社業者名	契約額税抜	災害協 力指定	組合員
67	万騎が原ほか5か所口径50mm から75mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社金子工業所	72,780,000		*
68	三保町口径50mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	新栄建設株式会社	97,262,000		
69	新石川二丁目口径50mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	マルエム株式会社	90,177,000		
70	東希望が丘ほか3か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社神奈川クリーンサービス	55,577,000		
71	瀬谷二丁目ほか4か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	西部工事課	株式会社シビックロード	52,288,000		
72	公田町口径100mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社栄企業	87,910,000		
73	野庭線から磯子高区線口径700mm 配水管新設工事(その13)	南部工事課	岳南建興株式会社	234,860,000	◎	
74	洋光台二丁目ほか3か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	中鉢建設株式会社	130,476,000		
75	犬山町ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	横浜建設株式会社	107,000,000		
76	金井町口径150mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	中鉢建設株式会社	126,964,000		
77	能見台三丁目ほか7か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社新世	114,043,000		
78	上倉田町口径150mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社青武組	109,864,000		
79	六浦南三丁目ほか3か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	鈴木土木株式会社	104,970,000		
80	田中一丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社共信建設	94,070,000	◎	
81	釜利谷東四丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	有限会社千歳工業所	72,526,000		*
82	富岡西五丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	有限会社千田建設	64,068,000		
83	洋光台六丁目ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	宮本土木株式会社	155,613,000	◎	
84	東俣野町ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社ティー・エム・サービス	52,177,000		
85	南部工事課管内試掘工事(その2)	南部工事課	株式会社真和	19,638,000		
86	汲沢一丁目ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社大山組建材	145,360,000		
87	港南台三丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事に伴う推進工事	南部工事課	株式会社大勝	17,660,000		
88	能見台六丁目ほか4か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社三木組	116,688,000		
89	田中一丁目ほか8か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	南部工事課	権藤建設株式会社	74,067,000		
90	高舟台一丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社豊成建設	79,335,600		
91	泥亀二丁目ほか1か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社ヤマショウ	67,724,000		
92	泥亀一丁目ほか5か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	南部工事課	岸本建設株式会社	65,117,000		
93	戸塚町口径150mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	栄開発株式会社	58,880,000		
94	杉田二丁目ほか8か所口径75mm から100mm 配水管布設替工事	南部工事課	横浜建設株式会社	126,590,000		
95	上倉田町ほか3か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	興信工業株式会社	145,570,000		*
96	平戸五丁目ほか3か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	岳南建興株式会社	127,152,000		
97	品濃町口径50mm から75mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社小松工業	53,768,000		*
98	釜利谷東一丁目ほか3か所口径50mm から75mm 配水管布設替工事	南部工事課	高和管設株式会社	40,697,000		*
99	堀口口径150mm から200mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社ヤマショウ	92,592,000		
100	富岡東一丁目ほか3か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社永島建設	59,878,700		
101	元大橋一丁目ほか5か所口径75mm 配水管布設替工事	南部工事課	株式会社小松工業	52,420,000		*
102	俣野町ほか3か所口径150mm から200mm 配水管新設工事	南部工事課	中村建設株式会社	58,920,000		
103	汲沢四丁目口径150mm から300mm 配水管布設替工事	南部工事課	平和工業株式会社	103,752,000		
104	磯子八丁目口径100mm 配水管布設替工事	南部工事課	ヒノデ工業株式会社	12,269,900		
105	桂線口径400mm 配水管布設替工事(その5)	南部工事課	横浜・谷口建設共同企業体	417,000,000		
106	金沢高区線口径600mm 配水管布設替工事(その2)	南部工事課	宮本土木株式会社	102,841,000		
107	寺前二丁目ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事(その2)	南部工事課	株式会社大山組建材	77,960,000		
108	野庭線から磯子高区線口径700mm 配水管新設工事(その12)に伴う路面復旧工事	南部工事課	宮内建設株式会社	1,510,000		
109	永田東二丁目ほか2か所口径75mm から150mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社栄企業	95,210,000		
110	日限山二丁目口径100mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社テック	132,638,000		
111	日野南五丁目口径75mm から150mm 配水管布設替工事	中部工事課	土志田建設株式会社	122,497,000		
112	日野中央三丁目口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社新世	118,919,000		
113	中村町ほか5か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	中鉢建設株式会社	99,534,000		
114	港南台九丁目ほか1か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	岳南建興株式会社	138,206,000		
115	矢口台ほか4か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	中鉢建設株式会社	127,323,000		
116	中村町ほか3か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	県央建設株式会社	99,987,000		
117	藤塚幹線口径900mm 配水管更新工事(その3)	中部工事課	岸本建設株式会社	83,396,000		
118	日限山四丁目口径75mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	鈴木土木株式会社	134,370,000		
119	港南中央通ほか1か所口径150mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社長野工務店	164,600,000		
120	諏訪町ほか3か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社ライフ・コア横浜	117,387,000		*
121	新桜ヶ丘二丁目ほか2か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	岳南建興株式会社	110,900,000		
122	庚台ほか4か所口径100mm から200mm 配水管布設替工事	中部工事課	県央建設株式会社	144,862,000		
123	丸山台三丁目ほか1か所口径50mm から75mm 配水管布設替工事	中部工事課	光陽機械株式会社	79,980,000		*
124	戸部町ほか5か所口径100mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社テクノジャパン	176,000,000		
125	日野南二丁目ほか2か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社ライフ・コア横浜	132,577,000		*
126	関内線口径600mm から800mm 配水管新設工事	中部工事課	谷口建設株式会社	254,840,000	◎	
127	日限山三丁目口径50mm から75mm 配水管布設替工事	中部工事課	平和工業株式会社	84,594,000	◎	
128	柏葉ほか4か所口径100mm から150mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社カモメ建設	80,178,000		
129	日限山一丁目口径100mm から150mm 配水管布設替工事	中部工事課	株式会社司工事	46,044,000		
130	永田みなみ台口径100mm から300mm 配水管布設替工事	中部工事課	平和工業株式会社	103,628,000		
131	笹下五丁目ほか1か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	中部工事課	岸本建設株式会社	97,566,000	◎	
132	日野南五丁目ほか4か所口径50mm から150mm 配水管布設替工事	中部工事課	有限会社峯岸工務店	81,616,000		*
133	港南六丁目ほか5か所口径50mm から100mm 配水管布設替工事	中部工事課	権藤建設株式会社	79,066,000		
				12,984,978,743	12	16

安全パトロールの実施

共同受注検査委員会は、平成27年8月4日(火)と5日(水)の2日間、平成27年度工事安全パトロールを実施しました。昨年度は「熱中症対策」と「工事現場の足場転倒・倒壊防止」を検査の主眼としましたが、今年度は掘削を伴う工事現場数が多いことを勘案し、「掘削」および「土止め支保工」を検査の中心に据えました。対象現場は、全て学校敷地内の雨水配管切り回し工事であり、夏休み中に竣工しなければならない制限があります。4日に奈良の丘小学校（青葉区）と矢上小学校（港北区）を、5日はいぶき

野小学校（緑区）と本牧中学校（中区）の計4現場を見回ることとしました。なお、5日のパトロールでは、（公財）横浜市建築保全公社技術管理課から萩原係長、岡主任、小池吏員の3氏をご参加下さいました。

現地にて、現場代理人より工事内容及び現況につき説明を受け、掘削・土止め支保工に重点を置いたチェックリストに沿って、現場検査に入ります。検査の結果、各現場とも誘導員配置・服装状態・熱中症対策を含む安全衛生管理は堅実な対応が取られており、施工担当者の安全に



対する意識の高さを感じ取りました。車両駐車時の車止め設置、工事看板の一部誤記載、掘削土の積載場所、その他、建築保全公社担当者より当組合担当者では意識が向きづらい、より一層多角的な見地からの指摘事項もありましたが、本パトロールの重点課題である掘削・土止め支保工について大きな是正措置要請等は無く、全体的に行き届いた施工体制が整備されていたと考えております。

安全パトロールは、安全な職場環境を構築し、

工事事故を防止する上で重要な活動といえます。加えて、建築保全公社と共同で、発注者と受注者の両視点から検査を完了し情報共有できたことは、組合にとって進展を得られたと言えるでしょう。

最後に、酷暑の中、安全パトロールに際して多大な御協力を頂きました施工担当組合員の皆様、理事各位、(公財)横浜市建築保全公社技術管理課の皆様、誠にありがとうございました。

事務局 川村



建築・設備・電気対応
公共営繕工事対応見積ソフト

みつもりくん ie (アイ)

みつもりくん ie は発注者サイド (RIBC) の
見積の仕組みを理解したシステムです！

また、誰にでも簡単に見積ができる
見積書作成オールインワンシステムです。
事前・事後公表の見積業務をお手伝い！

アクアワークスは

- 全ての見積に対応可能 (見積・積算)
- 提出価格に自信が持てる (実行予算)
- 工事 (現場) 利益の追求 (原価管理)

水道業 (宅内・本管) の全ての見積に対応できるシステムは・・・
給排水・衛生・空調・電機設備業向け見積・実行・原価管理システム

AQUA WORKSS

—アクアワークス—

申請くん


エフ シリーズ

上・下水道申請図面作成CAD

申請くんFは

- ◆ 各市町村の指針・書類に細かく対応。
- ◆ 今まで専用ソフトでも難しかった部分を徹底的に解決。
- ◆ 立面図より水理 (流量計算) を自動で計算。
- ◆ 様々な現場や申請方式に対応するため、様々な特殊機能をご用意。
- ◆ ほとんどボタン1つで各種作業が完成。

New Media

 **株式会社 ニューメディア総合企画**

本社 〒251-0875 神奈川県藤沢市本藤沢 7-3-17

TEL (0466) 83-0015 FAX (0466) 80-3751

ニューメディア総合企画

株 業

クリエイティブ

水道局からのホットニュース

～最近の給水管（給水装置）事故事例～

日頃から、横浜市水道事業にご理解ご協力いただきありがとうございます。

給水管（給水装置）に起因する事故は、全国的にしばしば発生しており、お客さまに安心して水道をご利用いただくためには、水道事業者のみならず給水装置工事等を担っていただいている組合員の皆さまの事故防止に向けた取り組みが必要不可欠です。

今回は、横浜市や他都市で発生したことのあつる事故事例を紹介いたします。

1 サンドエロージョン現象によるガス管損傷事故

サンドエロージョン現象（サンドブラスト現象ともいいます）とは、水道管から漏水した水の水流により水道管埋設付近の土砂が水と混ざり、近接されているガス管などの他の構造物に

繰り返し衝突することで、構造物表面を研磨して損傷させ、最終的には孔をあけてしまう現象をいいます。

(1) 事故事例

平成22年8月に横浜市において、昭和53年に布設された内径25mm給水管から漏水が発生し、サンドエロージョン現象により、近接して布設（離隔距離4cm）されていた内径25mmガス管に孔があき漏水した水道水がガス管内に流入して、付近約700世帯のガス供給が停止しました。（同様の事故は、横浜市において過去20年間で12件発生しています。）

(2) 原因

給水管とガス管を布設する際、相互の離隔距離を十分に確保していなかったこと。

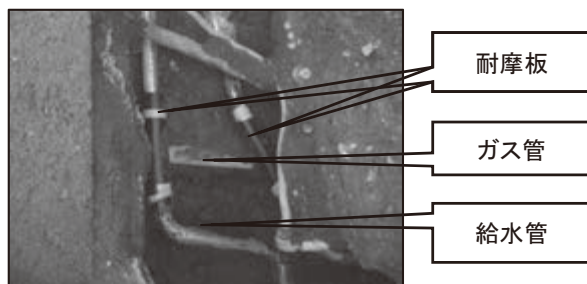
(3) 事故防止対策



写真1 事故状況
(水道管とガス管の離隔距離4cm、埋設深さ双方とも0.85m)



写真2 給水管漏水箇所
(孔の大きさ:5mm(最大)×15mm)



【参考写真】 構造物防護状況
(給水管に耐摩板を設置してガス管を防護)



写真3 ガス管損傷箇所
(孔の大きさ:直径約10mm)

サンドエロージョン現象の発生要因は、①漏水が発生すること、②埋設部の土質が砂等であること、③ガス管等他の埋設物との離隔距離が短いことです。

このため、当局で実験した結果、有効な事故防止対策としては給水管（給水装置）を布設する際は、他の構造物との離隔距離を可能な限り確保（30cm以上）することが重要です。また、十分な離隔距離がとれない場合は、給水管等に耐摩板（ブタジエンゴム）を密着して設置するなどの構造物の防護措置について、所管給水維持課及び構造物管理者と協議することが必要です。

2 工業用水管との誤接続事故

この事故は、給水装置工事の新設、改造工事や請負工事等で配水管から分岐穿孔する場合に、誤って工業用水管から分岐して工業用水を上水道として供給する事故で、過去複数の事例が報告されており、工業用水を供給している都市では、横浜市を含み全国的に発生している状況です。

また、誤接続すると発見までに時間がかかることが特長となっています。

(1) 事故事例

平成18年9月に発見された他都市の事例で、宅地開発により新築された住宅にお住まいのお客さまから水道水が臭うとの指摘があり、給水管の分岐部分を掘削して調査したところ、

当該道路に配水管と同口径の工業用水管が布設されており、当該住宅の給水管が工業用水管に誤接続されていた。

この事故は、宅地開発に伴う給水装置工事の分岐穿孔の際に誤って工業用水管から分岐したことが原因であり、新築2戸の住宅に工業用水を最大5か月間供給していたことが判明した。

工業用水管の誤接続事故の事例は、平成14年に3件、15年に2件、18年、23年の各年に1件ずつ報告されています。

また、横浜市での発生事例としては、昭和44年6月に下水道工事による配水管支障移設工事に伴う口径50mm配水管の取付替工事において、工業用水管から分岐して誤接続する事故が発生しています。

(2) 原因

- ・事前の配管図等による調査不足
- ・分岐穿孔する際の音聴等による上水道管であることの確認不足
- ・分岐穿孔後の残留塩素測定を怠ったこと

(3) 事故防止対策

工業用水管への誤接続事故は、工業用水には消毒のための塩素を注入しておらず場合によっては健康被害が発生するおそれもあるため、起こしてはならない事故です。

誤接続事故防止の対策としては、

- ① 設計時に当該工事箇所にも工業用水管が布設されているか水道配管平面図又は当該給

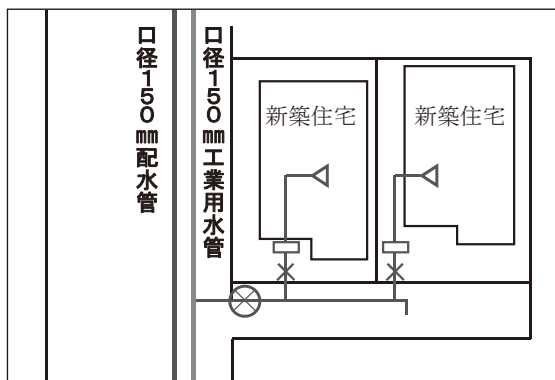


図1 他都市の工業用水管誤接続事故状況イメージ図

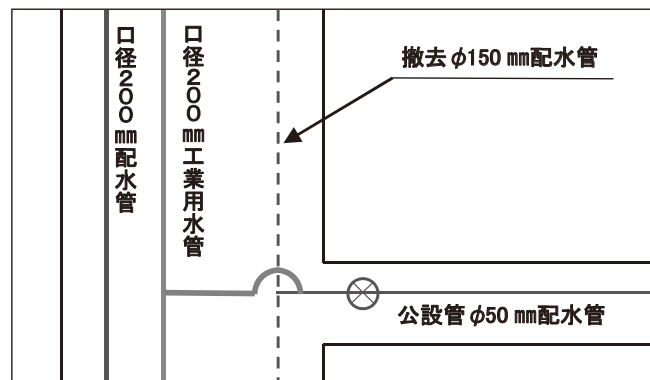


図2 横浜市の工業用水管誤接続事故状況図

水維持課との協議等で確認する。

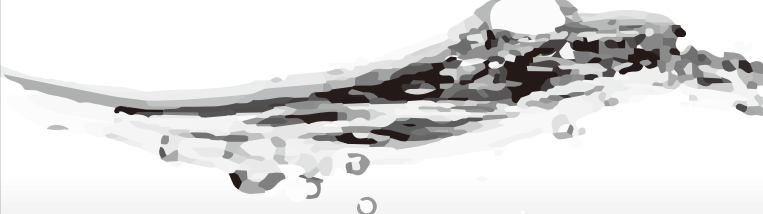
- ② 分岐穿孔する際の音聴による上水道管であることの確認。(消火栓や仕切弁と当該分岐箇所での確認)
- ③ 布設されている配水管及び工業用水管の明示テープの確認。
- ④ 分岐穿孔後に確実に残留塩素測定を行うこと。
が有効です。

今回は、給水装置工事における事故事例を2事例紹介しましたが、このような事故が発生するとお客さまに多大なご迷惑をおかけするとともに、水道に対するお客さまの信頼を損ねることになります。

組合員の皆さまにおかれましては、今後も横浜市の水道供給のパートナーとして安全・安心でおいしい水の供給にご協力くださるようお願い申し上げます。

(横浜市水道局保全課)





管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

kanzai

日本管杖センター株式会社

水と空気と環境を
クリエイトする企業

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMOビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

ステンレス製手押しポンプ
ドラゴンHDS形

2014年
グッドデザイン賞

簡単操作
防災にも!



押上揚程 MAX15m
吸上揚程 MAX-8m

受賞

インバータ自動給水ユニット
ポンパー.KFE

資源エネルギー庁長官賞
平成23年度 日本機械工業連合会

超省エネ
IE4相当PMモータ



e-star 日本製の中で最エネ・環境性に優れた製品のメーカー

大切な「水」をあなたへ
川本ポンプ

株川本製作所 横浜営業所
〒223-0057
横浜市港北区新羽町343
TEL (045)534-0201
FAX (045)534-0221

<http://www.kawamoto.co.jp>

青年部 活動報告

平成27年4月11日（土）

平成27年度の青年部ボランティア活動には金沢海の公園ビーチクリーン活動と道志水源林ボランティア活動の2つがあります。今回は、道志水源林ボランティア活動（前期）への参加について報告します。

前日の雨はやまず当日も朝から雨です。この日の活動に集まった青年部員は、若手？総勢5名でした。朝7時45分に関内駅前に集合し8時出発、いざ道志水源林に。この日のボランティア活動参加者は総勢73名で我々は第2班でした。我々の班のインストラクターは、西村さん、立花さん、中村さんです。行きのバスの中でも横浜市管工事協同組合青年部から参加して頂きましたとお話が有りプレッシャーがひしひしとかがってきました。



現地に着きましても、雨の降り方が一段と激しくなり工程の変更が有りました。午前中は水源林を歩き、横浜市水道局が飲料水を我々の家庭に供給するうえで如何に水源林が大切かを教えて頂きました。午後からは、本来なら樹木の伐採なのですが、雨天の為、既に伐採された木材の先を4面に切り杭を作る作業に取掛りまし



た。いざ、のこぎりを持ち、杭を作ろうとしましたが何時もの我々の作業の様にはいきませんでした。しかし何回も繰り返して作業をして行く内に最初の手さばきよりかは上達したような…？ 3時には作業も終わり水道局の係員の方々からお話が有り解散となりました。帰路のバスの中でも今後の作業の事とか、伐採時に注意する事項などについて映像と話を伺いました。

これからも青年部と致しまして色々なボランティア活動に参加して活動の環を広げて行きたいと考えております。

青年部 大徳

支部だより

青葉支部

平成27年 賀詞交歓会

平成27年2月7日から8日にかけて、青葉支部賀詞交歓会を開催しました。

今回の賀詞交歓会は、青葉支部会を兼ねて開催致しました。(いかに我が青葉支部は、勉強熱心なのか?)

当日は、14時30分に熱海月の栖「熱海聚楽ホテル」に集合し、一段落するやいなや17時30分から18時まではびっしりと支部会を開催し支部員からは色々な発言が出、有意義な支部会でした。

さて18時から、お待ちかねの懇親会です。

司会の加藤幹事長の軽快な人柄あふれた挨拶で幕が開き、続きまして大徳支部長の支部長就任してからの内外の出来事やこれから災害が発生した時にいかに青葉支部の力を発揮出来るか、又各支部員相互の緊密な連携を取りながら人と人との繋がりを育てて行く環境を育てて行きたいとの話を頂きました。

続きまして乾杯の音頭を寺下副支部長にお願



いし皆様のお楽しみの懇親会へ突入しました。

大いに盛り上がりました懇親会は、時間が経つのは早いものでいつの間にか20時30分になり中締を小山編集委員にお願いし、閉会しました。

懇親会が終わり今回は、支部会を兼ねての賀詞交歓会でしたので各自疲れが出たかいなか、早速お風呂に入り休息し、又此処でも討論し今後の支部運営の活力にしました。

チーム 青葉 (編集委員 小山)



青葉支部

第21回平成27年度 定期総会

我が青葉支部では、21回通常総会を平成27年5月23日（土）、通常行なわれております場所を変更し今年度は千草台いろは寿司にて行いました。



青葉支部16社中、11社出席、委任状5社となり総会は成立しました。

司会進行は、加藤幹事長さんからの挨拶で始まり、大徳支部長から平成26年度青葉支部総括の話を頂きました。続きまして議長が編集委員小山さんへと移り第1号議案から第7号議案が副支部長寺下さん、会計中嶋さん、会計監査内野さんよりそれぞれ報告があり承認されました。今年度は、役員の変更もありませんので第6号議案（その他）としまして大徳支部長、山崎理

事により組合本部からの伝達事項等の話が有りました。特に勉強熱心な青葉支部ではこれからの青葉支部の運営の仕方、方向性等がとても活発に討論されました。



総会終了後は支部員全員が楽しみにしておりました懇親会です。例によって加藤幹事長の司会で始まり、大徳支部長の挨拶に引き続き山崎理事の乾杯でスタートしました。

懇親会の話の内容も我が青葉支部らしく此れからの青葉支部の一味違った方向性や、横の繋がりの大切さ、又は笑いも有り何でも有りの話し合いで盛り上がりました。流石、青葉支部です。あつというまに時間は過ぎ、副支部長寺下さんの中締めで終了となりました。

チーム 青葉（編集委員 小山）



金沢支部

第44回 通常総会

第44回金沢支部通常総会は、平成27年5月22日、場所は昨年より利用している能見台の食事処まぐろ屋を貸切りで10社中9社の出席により行いました。5時から村山竜治氏〈(株)村山設備〉の司会で、開会の宣言を高橋光晴理事〈高和管設(株)〉よりいただき、金沢支部長・金子久雄氏〈(株)金子産商湘南〉からは、現在の管工事を取り巻く職場環境、大半を占める中小零細企業の現状、一部大企業はアベノミクス効果により業績が好調であるが、我々や街中景気が好況とは言えず末端までは行き届いてはいるのが実感であり良い解決方法がないものか、支部員全体で、考え行動していきましょうとご挨拶を頂き議案審議に入りました。議長は定款により金子支部長が務め、書記に飯田栄〈(有)飯田設備〉が選出され平成26年度事業報告に関する件が青木孝信総務委員〈アオキ工業(株)〉より、平成26年度収支決算報告に関する件は有賀勇会計委員より、監査報告については高田紘司相談役〈高田管設(株)〉より相違無いことが報告され承認されました。続いて平成27年度事業計画(案)が青木総務委員より、平成27年度収支予算計画(案)を有賀会計委員より上程され承認されました。

その他質疑応答では村山青年部部長〈(株)村山設備〉より青年部総会開催の報告がありました。

青木孝信総務委員より第44回通常総会が金沢支部員皆様のご協力により、すべて異議なく終了出来た事に感謝するとの閉会の辞をもって終了いたしました。

総会終了後に柳下雄二〈柳下商事(資)〉より会社の事情により今期自由脱退届を提出しましたが、3月31日まで宜しくお願いします。とご挨拶を頂きました。

引き続き同場所にて、懇親会行い、大石浩也幹事〈(株)神奈川保健事業社〉より乾杯の音頭で始まり、6月の金沢支部研修旅行の話題等で会話が弾む中、美味しい料理とお酒で支部員の親睦を深め楽しい時間を過ごし高田相談役のご挨拶により閉会となりました。

金沢支部 飯田 栄



金沢支部

海外研修旅行報告

旅行日 2015年6月18日～6月21日

場 所 タイ・(バンコク・アユタヤ)

このたび、金沢支部にて4年ぶりとなる海外研修旅行を上記の日程で行う事が出来ました。タイという国についてはタイ王国との名の通り王族がいて、仏教が盛んな国との印象であり、また、日本国内の自動車やオートバイメーカーの生産工場が多数存在して雨季になると近年ありました洪水による被害などを思い浮かべます。こういった国なのか、旅に行きました。

(1日目)

羽田空港より飛び立ち6時間ほどでバンコクに到着致しました。空港を出ると日本との気温の違いに少々戸惑いました。気温38℃、湿度は90%を超えていましたが、現地の方々は大変活気に溢れ動き回っておりました。空港よりアユタヤへ向かう車中でみると、車はタクシーなどもほとんどがトヨタ、次にホンダ車であり、警官の白バイもホンダ車でした。日本人として誇らしく嬉しいですねと車中会話をしながらアユタヤへ移動しました。

・バンコク市内にて白バイ、軍服を着た警備員が多数おりました。



アユタヤに夕方に到着、夕食はレストランでタイ料理を頂きました。本場のトムヤムクンや

グリーンカレーは日本で食べる物とは違い、香辛料や香草が強く、好き嫌いが分かれる所ですが良い経験になりました。

タイ料理のもてなしを受けたのちレストランから外を見ると夕日がきれいに染まっておりました。これからバスに乗り込み一路アユタヤ遺跡がライトアップされる、夜景を拝見しに出発しました。



1日目最後は世界遺産アユタヤ遺跡群の夜景ライトアップが素晴らしく綺麗でした。

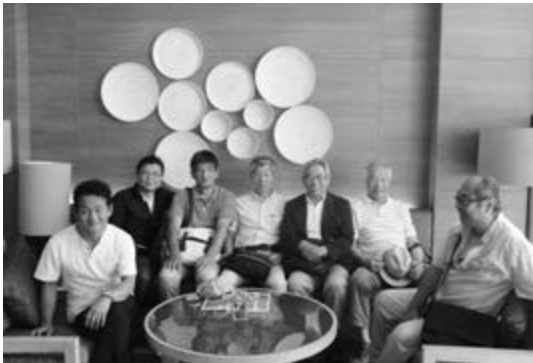
夜景を堪能した後、ホテルに移動一日目の疲れを癒しました。

(2日目)

世界遺産アユタヤ遺跡群の観光を行いました。

まず、目に飛び込んだ遺跡は抜けるような青い空と相まって素晴らしく美しくありました。

そして、目を引いたのは600年以上前に建てられた遺跡と少し歴史が浅い寺院などの遺跡が混在しているのがすぐに解りました。永い歴史の中で翻弄された遺跡は戦争の残虐さであり、決して過ちを繰り返してはいけないと支部員が口を揃えて語り合う場となりました。今の時代、



日本も何時までも平和で人類が残した自然や歴史的建造物は守っていかなくてはなりませんねと。アユタヤ遺跡を離れバス移動で昼食は壮大な平坦な台地が広がる道路沿いにある屋台でタイラーメンを頂きました。

食事が終わり、水上マーケットへ移動しました。川沿いに作られたマーケットには食料品や衣類、土産物など色々なお店が建ち並び大変楽しい時間となりました。

象に乗って散歩をする体験をさせて頂きました。後にバンコクで見る寺院やアユタヤの遺跡などにも必ずと言ってよいほど一角に象乗り場なるものが設けてあり、大変昔から移動手段や



力の象徴としてタイの歴史に参加していたようです。

背中にまたがると力強くズンズンと歩き始めまた貴重な体験をしました。

象乗り体験が終わり高速を一路バンコク市内ホテルへ、どんなホテルか気になっていましたが大変最新設備とサービスが整った素晴らしいホテルでした。(グランドセンターポイント)

夕食はバンコク市内でタイの古典舞踊を鑑賞し歴史に触れながらの食事でした。

(3日目)

この日は色々なバンコク市内の寺院を観光し



て回らせて頂きました。寺院は大変綺麗で外装の装飾が全てガラスによるもので最終日も天気がよく太陽の光に反射して目を奪われるほどでした。

夕方ホテルで休憩中凄いいスコールになりましたが、これも東南アジアを体感できて良い経験になったと帰国後は思います。さて、ホテルから夕食に出かける時になり雨はすっかり止んで、支部のみなさんの日頃の行いが良いのか？ 晴れた中を運河でのディナークルーズへ。

夜景に照らし出される寺院を見ながら世界各地の方々との懇親を深めながらの飲んで歌って踊って楽しい時間が過ぎました。

(4日目)

名残惜しくもある素敵な時間を4年ぶりに行う事が出来た管工事組合金沢支部研修旅行文中にも書かせて頂いておりますが、出発前タイは雨季にあり天気が心配でありましたが研修旅行中素晴らしい天気恵まれ、異国の歴史に触れる事が出来貴重な経験をさせて頂きました。

また、近年世界で取り組むエコ問題につきましてもハイブリットの車が多く走っていたりバンコク市内ではシェアサイクルが色々な場所に数多く設置され関心の高さの一旦を見ることが



出来、観光名所の食事用のテーブルなどタイは絹の生産国でその作業に使用された物を大切にリサイクルしておりました。今後この体験で得たことを支部の団結と仕事に生かせればと感じ帰国致しました。

金沢支部 大石 浩也



より安全・安心で快適な生活環境の実現をめざして

HINODE 日之出水道機器株式会社

本 社：福岡市博多区堅粕 5-8-18(ヒノデビルディング)
東 京 本 社：東京都港区赤坂 3-10-6(ヒノデビル)
横 浜 営 業 所：横浜市中区元浜町 3-21-2(ヘリオス関内ビル12F)

TEL(092)476-0777
TEL(03)3585-0418
TEL(045)662-3377

FAX(092)476-0682
FAX(03)3585-0417
FAX(045)662-2946

保土ヶ谷支部

支部研修旅行

保土ヶ谷支部では平成27年6月12日から14日まで、2泊3日で恒例の支部研修旅行に行きました。保土ヶ谷支部員13名、賛助会員5名、他支部3名の計21名の参加で東北復興状況の視察を兼ねて福島から宮城、山形へのコースとなります。また、今回は少し趣向を変えて1日目は、ゴルフをする組と観光をする組に分かれて行動しました。

ゴルフ組は朝、貸切バスで五浦庭園ゴルフクラブへ出発しました。当日は若干の雨もありましたが、流石に今年レディーストーナメントが開催されるコースのため、景色も綺麗で皆さん楽しくプレイが出来たようでした。

観光組は東京駅待ち合わせとし東北新幹線で郡山駅にて下車。そこからは、レンタカーで会津若松の宮泉酒造を訪れ見学しました。酒造りの道具類見学や試飲のコーナーもあり、皆さん帰りにはお土産のお酒を買っていました。ホテルに向かう途中で携帯電話をコンビニに忘れるハプニングもあり、ゴルフ組より大分遅れての到着となりました。

宿泊はいわき湯本温泉に宿をとり、夜の宴席ではゴルフ組の最下位がコスプレ、ブービーはカラオケのトップ歌いだしをして盛り上げ、料理、お酒を美味しく飲み、唄い、踊り楽しく盛り上がりました。

2日目、ホテルを出発し東北自動車道を北に走り山形に向かいます。昼食は、山形牛の焼肉を食し、その後「さくらんぼの王様佐藤錦」狩りをしました。さくらんぼは木の高い部分のほうがおいしいとの説明があり、皆さん置いてある脚立に登り一生懸命摘んでいました。中にはビニールパックを買って自分で摘んだものをそのままお土産にしている人もいました。ここでは皆さんがお土産のさくらんぼをたくさん購入して送っていました。



仙台のホテルに到着すると夕食は各人でとり仙台の夜を楽しみました。当日はプロ野球の交流戦で東北楽天のホームゲームがあったため、そのユニフォームを着て歩いている人が多く、横浜に比べてネオンが明るく活気があるように思いました。

3日目、貸切バスにて塩釜へ向かいフェリーにて松島へ向いました。フェリーでは、売店のおばさんがガイドのように島々の説明をしてくれました。その説明のなかでは震災の影響で削られた島、それでも残った島、残った牡蠣の漁場等様々な様子が伺えました。

フェリーを降り松島に着くとバスに乗り石巻へ向かいました。石巻では案内ボランティアの方がバスに乗り込み説明を受けながら見学しましたが、それは私たちの想像を超える光景でした。昔からこの地域は津波がこないといういい伝えがあったそうですが、災害は興りました。現在はゴミ、瓦礫は除去され碎石敷きはされていますが、一角にはポツンと地蔵が安置されており、ただそれだけでした。そこには将来計画



となる看板を立ててあり施工する大手ゼネコンの名前もありましたが、人孔柵、配管材料、大型のバックホウが2機あるだけで、いつ工事が始まるのかという感じでした。地元の方たちはオリンピックのための国立競技場解体のニュースでたくさんの重機があるのを見て、現地はいつこのような工事状況になるのかとつぶやいているそうです。

昼食は石巻駅前での復興支援を考えておりましたが、日曜日の昼でもあまり人は出ていません。当然飲食する店も買い物する場所もほとんどありませんでした。漫画家の石ノ森章太郎先生が学生時代よく訪れていたとのことで石巻に




は石ノ森漫画館があり街中には漫画の主人公の人形が色々ありましたが、大変寂しく感じました。

帰りはやはり仙台名物の笹かまぼこの工場でお土産を買い、仙台駅からは東北新幹線はやぶさで時速320kmを体験して帰路に着きました。仙台駅では楽天の抑えのペースで元桐光学園の松井裕樹投手がみどりの窓口で一般の人と一緒に並んで切符を買っている姿を見ました。

梅雨の時期でもあるので天気が心配でしたが、3日間通して天候にもだいたい恵まれてよかったと思います。

保土ヶ谷編集委員・小野



**サイズが違って、
積み重ねてきたものは
変わらない。**

油圧ショベルの歴史は
この小さなCATミニの中に詰まっている。
どの国の現場に居ようとも...

キャタピラー・ジャパン株式会社
本社（営業部門） 東京都品川区東品川3-7-00 F229-1192
Tel 042-754-8730 <http://japan.cat.com/>
CATERPILLAR®(キャタピラー)及びCAT/Caterpillar® などの登録商標です。

CATERPILLAR®
TODAY'S WORK. TOMORROW'S WORLD.™

CATミニ

水道局北部第二給水維持課と 鶴見・神奈川支部の連絡協議会

日 時：7月30日 16：00～

場 所：北部第二給水維持課3階会議室

局側出席者：山口管理係長、松野係管理総括、
武給水審査統括、鹿服事務主任、
川崎課長は急遽本局への所用で欠
席

組 合 側：綿貫鶴見支部長、辻岡神奈川支部
長含めて総勢16人、他永井専務理
事、高橋金沢区理事、小松瀬谷区
理事

<次第>

松野管理総括の司会で局側、組合側の自己紹介の後、以下の式次第で行われた。

1. 穿孔コア事故事例等について松野総括から以下の紹介がありました。

- ①密着型コアはメーカーによって使用方法が違うため、毎回穿孔時に違うメーカーのコアを使うと事故になりやすいため、なるべく同じメーカーを使用してください。
- ②コア装着状況確認器を水道局とメーカーで開発したので事故防止のためにもなるべく常備してください。(貸し出しもしていますが当課には2器しかないため)
- ③古いサドル付分水栓の中のボール止水弁が



松野管理総括



山口管理係長、武給水審査統括

錆びて回らないため止水できない場合の措置についてご教示をいただいた。(局によく連絡が来るので対処の仕方を覚えてほしいとのこと)

- ④この他幾つかの穿孔時事故事例では、単純ミスから断水が伴うと毀損扱いとなり会社の損失となる他事例を紹介していただきました。

以上、具体的で大変判り易い説明で参考になりました。

2. 永井専務理事からの話

冒頭、鶴見・神奈川支部と局との連絡協議会は先行事例として非常に興味があり参加させて



コア装着確認器



錆びのため開閉できなくなったボール弁



いただいたとのことでした。組合が28年度横浜市予算（特に水道局）に対する要望事項として「水道局における災害協力事業者へのインセンティブ工事発注の更なる拡充」をお願いしていることを資料に基づいて紹介がありました。

3. 路面復旧の自己復旧化について意見交換

鶴見支部長からは「今のところ思ったより件数が少ない」、専務理事からは「組合全体でも件数がまだ少ないため、もう少し状況を見ながら今後の対応を考えたい」、松野総括からは「転圧が不十分で表面がでこぼこになったり、雨天後に油が出てきたり近隣からは局に通報があります。仮、本復旧は責任を持って行ってください」とのお願いもありました。また、水道単独

の場合には必ず竣工届（写真添付）を提出するよう要請もいただきましたので皆さんお願いします。

最後に質問・要望等有意義な質疑多々あり、17:05に終了しました。


組合側はこの後、両支部合同の暑気払い懇親会を近くの「ホテルリブマックス横浜鶴見」で行いました。連絡会に出席できなかった方も数名参加され、月山理事挨拶、辻岡支部長乾杯でスタートしました。和やかに、盛況におこなわれ、雪野理事の締めで、19時に終了しました。

鶴見支部編集委員 雪野

あなたのお店紹介シリーズ -161-

株式会社 アメニティ
代表取締役 山戸 伸孝
横浜市神奈川区羽沢町685

昨年、新しく仲間（平成26年、新規加入）になられた株式会社アメニティさんを紹介させていただきます。

「」のロゴマーク、どこかで見た事はありませんか、そうです公衆用トイレの命名権を横浜市から取得、現在新横浜駅前と横浜スタジアム内トイレ入口に「トイレ診断士の厠堂」として設置されております。

梅雨明け直後、気温35℃酷暑の午後、羽沢町の本社にお伺いしました。

山戸社長、吉岡総括 M.G、照井部長の3氏に快くお迎え頂き、良く冷えた麦茶を頂き喉を潤し落ち着いたところで取材スタート。

会社設立は平成元年で“トイレのプロフェッショナル集団”として独自の製品システムによる総合メンテナンス F.C を展開、加盟店は全国に50社を超えるそうです。

近年そのトイレのプロ……を活かし、給排水設備事業（管工事）に参入、横浜市・保全公社の入札にも参加、業績を伸ばしておられます。

又、社員教育も熱心に行われ、トイレ診断士（社内検定）、節水診断士等々の技術取得、そしてボランティア活動の積極的参加指導、我々長年管工事に携わっている者にとって良い刺激の受ける取材結果となりました。



昨年、先代創業者に事業継承を受けた若き山戸社長にこれからの期待し益々のご発展を祈念し、取材を終わります。

ご多忙中にもかかわらず、貴重なお時間を頂き誠にありがとうございました。

神奈川支部編集委員 河内・月山

あなたのお店紹介シリーズ -162-

株式会社 政和工業所
代表取締役 和田 正夫
横浜市鶴見区獅子ヶ谷

「社長は現場が好きですから、今日も現場で先頭に立って指示しています。さすがに作業は職人に任せますけどね」

御子息延幸専務の言葉です。

今回ご紹介するのは鶴見支部の株式会社政和工業所（代表取締役和田正夫様）です。

鶴見の獅子ヶ谷の閑静な住宅地にあり、3階建ての自宅の1階を事務所としています。

組合に平成26年7月に加入され、同時に鶴見支部の一員となりました。

昭和57年に現社長が設立、二人の御子息（延幸様、亮様）と11名の従業員と共に 公共工事、民間工事がほぼ半々に、ビルの設備工事、空調工事を手掛けています。

当組合の平成27年度の共同受注工事にも申し込まれています。

専務は支部活動に積極的に参加されており、将来の鶴見支部を担う方と期待しております。

写真は従業員さん達に囲まれている和田社長です。（前列中央）

お忙しい中取材に応じてくれた専務、ありが



和田延幸専務



とうございました。

貴社の益々の発展を祈念致します。

鶴見支部編集委員 雪野



賛助会員紹介

株式会社横滝

代表取締役社長 滝 雄太

(平成22年9月就任)

横浜市中区根岸町1-13

元町から麦田のトンネルを抜け根岸に向かうと右側にPX（アメリカ軍基地内の売店）。本牧通りフェンスの向こうには進駐軍の家族が暮らす芝生に囲まれた白い家々。さらに根岸に向かうと間門の交差点から左手には青い東京湾が…。一昔前はこんなシチュエーションだったと思います。今は間門の交差点から左に見えるのは日石の石油タンクですがそんな昔の面影を残す間門の交差点を根岸方面に進むと青い京浜東北線ガードが見えます。その手前右手に今回ご紹介する株式会社横滝さんの本社があります。社屋の奥には所狭しとしかも整然とたくさん材料がならんでいます。

大正7年創業で間もなく創業100年に手が届

く老舗の総合管材屋さんです。「より快適に暮らしたいという願いは、いつの時代でも変わらないものです。当社はより多くの商品をご提案・ご提供することで快適に暮らしたいという人々の欲求を満たし、快適な住環境づくりに貢献していきます。」と会社案内にあるとお取り扱いメーカーは多岐にわたります。

夏に取材に伺いましたが昭和50年生まれの滝雄太社長も「東日本大震災の翌年社長に就任したことから地域に貢献したいと強く思っておりました。横浜市水道局の『横浜水道 安全・安心パートナー（材料供給）』に加盟し、災害の際に地元で役に立ちたいという思いから横浜市管工事協同組合様に賛助会員として入会させていただきました。「仕事は誠実に」、「お取引先には感謝を」、「常に前進を」は先代から受け継いだ社訓です。皆さんのお役にたてるような会社を目指したいと思います。」と日焼けした顔で力強く取材に応じてくださいました。



○沿革

大正7年 東京・神田にて創業
昭和4年 横浜・元町に移転
昭和41年 有限会社に改組
昭和51年 中区根岸町に倉庫建設
昭和52年 株式会社横滝に改組
昭和61年 中区根岸町に本社屋建設

○取扱いメーカー

・新日鐵住金(株)・TOTO(株)・パナソニック(株)ソリューションズ社・積水化学工業(株)・ダイキンHVACソリューション東京(株)・(株)キッツ・クリナップ(株)・(株)LIXIL・(株)荏原製作所・(株)川本製作所・(株)リンナイ・前澤給装工業(株)・テラル(株)・(株)ノーリツ・前澤化成工業(株)・日立金属(株)・三菱電機住環境システムズ(株)・タカラスタンダード(株)・(株)ベン

中区編集委員 山口



一番奥中央の日焼けした顔が滝雄太社長さんです



会 議

1. 理 事 会

佐々木理事長以下21名

平成27年4月14日(火) 15時～

- ①第66回通常総会提出議案の件
- ②平成26年度決算報告承認の件

平成27年4月27日(月) 15時～

- ①組合創立80周年記念事業準備委員会の答申並びに実行委員会設置の件
- ②共同受注工事配分の件

平成27年5月21日(木) 11時～

- ①修繕紹介に係る登録組合員承認の件
- ②共同受注工事配分の件

平成27年6月25日(木) 15時～

- ①機関誌編集者会議の編集責任者の件
- ②共同受注工事配分の件

平成27年7月23日(木) 15時～

- ①組合員の持分譲渡承認の件
- ②職員への賞与支給の件

2. 委員会等

▼総務委員会

月山委員長、高橋（眞）副委員長、雪野委員、石田副理事長、永井専務理事、井口事務局長

平成27年4月7日(火) 15時～

- ①第66回通常総会提出議案について
- ②会館長期修繕計画の策定について

平成27年5月13日(水) 15時～

- ①総会の運営について
- ②給水装置工事主任技術者講習会の開催について

平成27年6月18日(水) 14時～

- ①組合員の福利厚生について
- ②組合ホームページの見直しについて

平成27年7月7日(火) 15時～

- ①組合員の福利厚生について
- ②支部活動補助金の支出について

▼財務委員会

鈴木委員長、金子副委員長、木村委員、丸山副理事長、永井専務理事、井口事務局長

平成27年4月13日(月) 15時～

- ①平成26年度決算見込み及び平成27年度予算案について
- ②金銭出納の確認

平成27年7月14日(火) 15時～

- ①金銭出納の確認について
- ②貸付金の状況について

▼事業委員会

宮本委員長、小松副委員長、石田（朗）委員、丸山副理事長、永井専務理事、井口事務局長

平成27年7月17日(金) 15時～

- ①路面復旧の現状について
- ②水道局との合同防災訓練について

▼資材委員会

山崎委員長、佐々木（井）副委員長、横田委員、丸山副理事長、永井専務理事、井口事務局長

平成27年6月19日(金) 15時～

- ①資材の共同購買に関するアンケートについて
- ②資材売上報告

平成27年7月22日(金) 10時～

- ①資材の共同購買に関するアンケートについて
- ②資材売上報告

▼共同受注委員会

高橋（光）委員長、大橋副委員長、小堀委員、

石田副理事長、永井専務理事、井口事務局長

平成27年6月16日(火) 15時～

- ①平成27年度事業計画の確認
- ②共同受注事業の状況について

平成27年7月31日(金) 10時～

- ①保全公社と教育委員会の工事配分について
- ②契約および進捗状況について

▼共同受注検査委員会

平澤委員長、雪野副委員長、小松委員、永井専務理事、井口事務局長

平成27年7月9日(木) 15時～

- ①安全パトロール実施体制・対象現場・日時設定などのついて

▼機関誌編集者会議

永井専務理事、総務委員、18支部編集者

平成27年7月7日(木) 15時～

- ①機関誌「浜管たより」編集方針と役割分担について

▼創立80周年記念事業実行委員会

[準備委員会：役員28名]

平成27年6月22日(月) 16時～

- ①組合創立80周年記念事業について
- ②各分科会に分かれて今後の進め方の確認

[記念誌編纂分科会]

金子(久)、石田(隆)、望月、平澤、金子(繁)、石田(朗)、横田、田中、高橋(一)、緑川

平成27年7月22日(水) 15時～

- ①記念誌編纂分科会(発行時期・構成・役割分担・表紙・内容)について

[管工機材設備総合展分科会]

丸山、鈴木、森部、宮本、山崎、佐々木(井)、

大橋、小松、木村、森、河原、竹前、青年部20名

平成27年7月29日(水) 15時～

- ①開催趣旨について及びスケジュールについて

▼神奈川県管工事協同組合連合会

佐々木理事長、石田、丸山副理事長、金子(繁)理事、永井専務理事、井口事務局長

平成27年4月21日(火) 15時～

- ①第15回通常総会議案書(案)の件
- ②第9期役員候補者数の件

平成27年5月28日(木) 15時～

- ①第15回通常総会提出議案審議の件(議案書)

平成27年5月28日(水) 16時40分～

- ①会長、副会長、専務理事選出の件
- ②全管連選出役員変更に関する件

平成27年5月28日(水) 16時50分～

- ①全管連選出役員変更に関する件

平成27年7月28日(火) 15時～

- ①第9期事業委員承認の件

3. その他関連団体等会議

▼神奈川県中小企業団体中央会

4月23日(木) 11時～

キャメロットジャパン

5月29日(金) 10時～

横浜ロイヤルパークホテル

6月11日(木) 10時30分～

県中央会会議室

▼神奈川県消防設備安全協会理事会

5月14日(木) 13時30分～

シルクセンター

5月29日(金) 13時30分～

シルクセンター

▼建設業労働災害防止協会神奈川支部理事会

5月15日(金) 15時～

建設会館

5月29日(金) 15時～

建設会館

▼全国管工事業協同組合連合会

6月5日(金) 14時～

全管連会館

6月17日(水) 13時～

品川プリンスホテル

7月8日(水) 14時～

ホテル東日本宇都宮

▼横浜市技能職団体連絡協議会

6月23日(火) 16時30分～

技能文化会館

▼横浜保全センター総会

6月25日(木) 10時30分～

県中央会議室

▼水道整備促進全国決起集会

7月15日(水) 12時～

衆議院第一議員会館

▼全管連関東地区事務局情報交換会

7月31日(金) 14時30分～

東京管工事組合会館

編 集 後 記

当組合では平成28年度横浜市予算への要望として「災害協力事業者へのインセンティブ工事発注の更なる拡充」を関係機関にお願いしているところです。これによって組合員の事業発展と組合員数の拡充を期待したいところです。

水道局と共に歩んできた当組合は2017年に80周年を迎えます。これまでの準備委員会から6月22日には「80周年記念事業実行委員会」が発足し、3つの分科会も具体的な検討作業に入りました。80周年記念事業推進に向けて組合員全

員の結集力で盛り上がりましょう！

当機関誌も少し間が空いてしまいました関係で今468号は掲載記事が多くなりました。次年度からは年4回の四季号を目指して編集委員全員の力を結集して充実した紙面づくりに取り組むつもりです。なお、今号では「水道局からのホットニュース」を寄稿いただきました。今後とも連載を期待しておりますのでよろしくお願い致します。

また、468号発行に際し、広告掲載にご協力をいただきました多くの企業の皆様には改めて組合を代表して心から感謝申し上げます。

<編集責任者 永井>

東横システム株式会社 **TS TOYOKO**

●企業理念 ～出会いと約束の企業経営～

- 出会いを大切にしてきました。これからも大事にします
- 約束を守ってきました。これからも守ります



東京から**横**浜の建設、設備業様にお世話になって**35年**！

● O A 機器の販売・保守サポート

- コピー機、ビジネスフォン、パソコン
- セキュリティ機器、各種ソフト(CAD、見積、原価管理・・・)
- ネットワーク・サーバー構築、設定、保守サポート
- オフィス関連商品(オフィス家具、LED・・・)

● ソフトウェア開発・設計

- 生産・工程管理システム
- 顧客管理システム
- ホームページ開発・設計
- オーダーメイドシステム

オフィスでの困ったを解決します！
お気軽にご相談ください！

東京都大田区池上5-7-12
TEL:03-5748-8141
FAX:03-5748-8142
<http://www.toyoko-sys.co.jp>

SEDIA
SYSTEM

水と暮らしと 笑顔繋ぐ取り組み。

わたしたちは、

水・住まい・農業をビジネスフィールドに、

暮らしに関わる商品やサービス、

ソリューションをお届けしています。

生活に欠かせないインフラをしっかりと支え、

これからもみなさまの

笑顔のために取り組みます。



水・住まい・農業の明日へ。そこにセディアシステム
渡辺パイプ株式会社

業務内容：管工機材、住宅設備機器、電設資材、土木資材、
農業資材の販売、並びに企画、設計。

本社 〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス6階・5階

TEL:03-3549-3111 <http://www.sedia-system.co.jp>

高効率を追求するテラル

テラルの新コンセプト「Triple e」による

TERAL



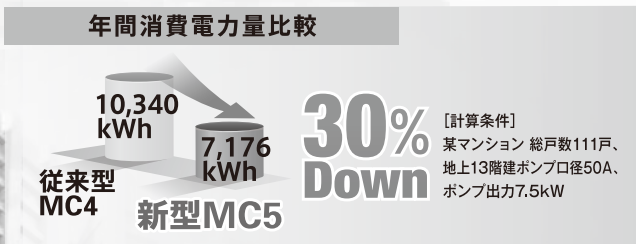
直結給水 ブースタポンプ 新登場!!



直結給水ブースタ ポンプユニット

MC5型

▶ **省電力 30%** 削減 (当社比)



▶ **軽量 32%** 最大**60kg**低減
ダウン (当社比) 新 型 MC5-5050-2.2AD 125kg
従来型 MC4-5050-2.2D 185kg

▶ **静音 5dB** 騒音が最大
ダウン (当社比)

▶ **低振動** 防振ゴムにより
ポンプ振動を絶縁 

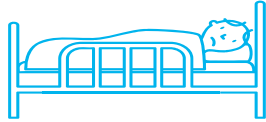
テラル株式会社 www.teral.net

本 社 / 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル

東京・大阪など全国9支店、47営業所

会社とあなたをささえる保険のチカラ

- ◇保険を見直したい!
- ◇会社の補償は大丈夫?
- ◇病気のことも心配!



有限会社ビジョン

取扱保険種目

ガン保険・医療保険・事業保険
火災保険・自動車保険 ほか

〒241-0024 横浜市旭区本村町109
TEL 045-390-3315 FAX 045-390-3316
<http://www.vision-com.net>

OSAKI 水道用電動穿孔機 Type A2-R
簡単・安全・確実 ユーザーニーズを追求 高機能へさらに進化

特徴:

- ① 密閉構造 モーターに水が入らない安全設計です。
- ② 左回転 反力によりサドル分水栓とのゆるみが出ません。
- ③ クラッチ機構 むだ送り・むだ反しを解消しました。
- ④ 安全機構 分水栓が閉まった状態では穿孔出来ない機構です。
- ⑤ セットボルト方式だから取付けが簡単です。

(Type A-4 ホーク 25 専用機も用意しております)

大肯精密株式会社 〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-19-6
TEL 03-3755-3311 FAX 03-3755-1918

ファルコン PAT



詳しくはホームページで
紹介しています

URL: <http://www.osaki-precision.co.jp>
Mail: eigyou@osaki-precision.co.jp

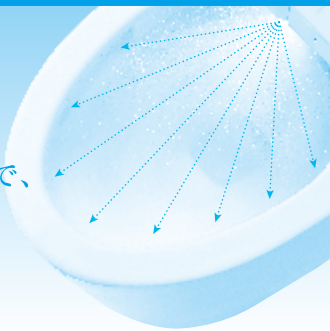
あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

業界初*!

きれい除菌水**のチカラで、
毎回手間なし除菌**。

TOTOの清潔機能がさらに進化して、
きれいをバックアップ!
薬品や洗剤を使わずに、見えない汚れや
菌まで分解・除菌します。



「きれい除菌水」で便器を除菌

きれい除菌水とは、水道水**に含まれる塩化物イオンを電気分解して
作られる、除菌成分(次亜塩素酸)を含む水のこと。薬品を使わず、
水道水から作られるので安心・安全です。



*1 家庭用市販の温水洗浄便座において2012年2月1日発売(TOTO調べ)

*2 試験機関:(財)北里環境科学センター・試験方法:電解水の除菌効力試験・除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認・試験結果:99%以上・効果効能:「きれい除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・便器形状など)によっては、効果が異なります。

*3 試験機関:(財)日本食品分析センター・試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・対象部分:ソスル表面全体および通水路、便器ボウル面の便器洗浄部・試験結果:99%以上

*4 水道水(水道法で定められた水)です。井戸水の場合、塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。

NEOREST HYBRID SERIES



商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 ☎0120-03-1010 受付時間 9:00~17:00(夏期休暇・年末年始を除く) TOTOホームページ www.toto.co.jp

≡主な事故例≡

★新築マンションの水道
工事中、誤って水漏れを
起こし、第三者に損害を
与えた。

★ビルの水道工事の材質
に欠陥があり引渡後破損
し、水漏れ事故により入
居者に損害を与えた。

など

取扱代理店

株式会社 ワイコム

TEL 045(226)5156
FAX 045(226)5158

日新火災

横浜中央支店

TEL 045(633)5291
FAX 045(633)5292

管工事第三者賠償責任保険で



経営の安定化をバックアップ

INAX
For Precious Life

もちろんエコも大切。オンナゴコロにこたえる 超節水ECO4搭載『きれいトイレ』SATIS

お掃除のしやすさも、エコも、もちろんデザインも。
タンクレスのコンパクトボディにオンナゴコロを満たす
うれしい機能満載のトイレです。

ECO4 **ECO5**
大4L/小3.3L 大5L/小3.8L

トイレは、オンナゴコロ。❤️

きれいトイレ [サティス]
SATIS



株式会社 LIXIL 神奈川支社 横浜市都筑区中川中央 2-5-18 〒224-0003 <http://inax.lixil.co.jp/>

トステム・INAX・新日軽・サンウエーブ・TOEXは、株式会社 LIXIL の製品ブランドです。株式会社 LIXIL はお客さまの多様なニーズにお応えした商品とサービスを提供してまいります。